

尾道東高等学校で 「SDGs × データサイエンス 2026 in 尾道」 ～尾道東高校 × 一橋大学で描く尾道の未来ワークショップ～ を開催します。

一橋大学等の教員・大学院生・学部生の指導のもと、ビッグデータを活用するワークショップを通して、尾道東高等学校2年生が尾道の課題について分析し、解決策を尾道市長へ提言するというゴールに向けて必要な力を養うことを目的として開催します。

1 日 時 令和8年7月24日（金）9：30～16：40

2 場 所 広島県立尾道東高等学校 会議室
（広島県尾道市東久保町12-1）

3 内 容

尾道東高等学校2学年21名がグループに分かれ、一橋大学等の教員、大学院生、学部生や、企業、県職員から指導・助言いただきながら、生徒が考える尾道市の課題について、官民一体となって解決する方法を考えていきます。

（主催 一橋大学社会科学高等研究院）

4 その他

(1) 講師として、一橋大学ソーシャル・データサイエンス研究科 ^{しみずちひろ} 清水千弘教授、中央大学社会理工学部ビジネスデータサイエンス学科 ^{ばばひろき} 馬場弘樹准教授 他、大学教員4名、広島県職員2名、企業から4名、大学院生・学部生14名にお越しいたきます。

(2) 取材を希望される場合は、事前に本校まで御連絡ください。



4月に実施した、清水千弘先生による
2学年対象講演会の様子